

研究名：人工知能による小児造血器腫瘍診断支援の実施可能性に関する研究

1．研究の目的

人工知能(AI)を活用した小児造血器腫瘍の診断支援システムの構築を目標とします。JCCG 血液腫瘍分科会の臨床試験に同意・登録の上で収集された診断情報をAIに学習させ、診断に用いられる病理検査、免疫検査、画像検査とゲノム検査の情報を統合し、精度の高い診断や治療反応の評価方法を検索します。AIによる診断支援システムが可能になれば、これまで以上に医学研究の効果的な臨床応用が期待されます。

2．研究の方法

研究対象：2002年6月～2021年1月までにCHM-14またはJCCG血液腫瘍分科会の臨床試験に登録された方

研究期間：倫理審査委員会承認後～2025年3月31日

研究方法：CHM-14またはJCCG疾患別臨床試験に同意を得て登録された患者さんを対象とします。対象者の方の、診療情報(3.研究に用いる情報の種類を参照)をAIに学習させ、診断支援システムへの活用法を検討します。

使用する診療情報は、ご登録時に匿名化(誰の情報か直ちに判別できない)されておりますので、個人情報保護されます。

3．研究に用いる情報の種類

CHM-14またはJCCGの疾患別臨床試験で収集した臨床情報を用います。具体的には、骨髄塗抹標本、表面マーカー解析結果、ゲノム解析結果、年齢や性別、診断名、診断時血液検査などの背景情報、再発の有無や治療反応性などです。

患者さんの氏名や顔写真など、本人を容易に特定できる個人情報は解析の対象ではなく、個人情報は適切に取り扱われます。

4．情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。その際にも個人情報の取り扱いには十分に配慮します。

5．研究実施機関

国立成育医療研究センター（責任者：加藤元博）
日本小児がん研究グループ（JCCG）血液腫瘍分科会
（運営委員長：多賀 崇）・（データセンター長：齋藤明子）

6．お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、5月31日までに下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ただし、研究成果などが公表された後では、その情報の撤回は難しいことをご了承ください。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 小児がんセンター 小児がんゲノム診療科
加藤元博

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内 2635）

研究責任者：

同上